



メダリストといっしょに

立石諒選手トークショー&指導会

9月23日(日)、ロンドンオリンピック競泳男子200m平泳ぎの銅メダリスト立石諒選手のトークショーと指導会が行われました。

スイミングアカデミー小千谷で行われた指導会では、子どもたち一人ひとりの泳ぎをチェックしながら、泳ぎ方のアドバイスをしていました。また立石選手の見事な平泳ぎが披露されると、大きな歓声が上がっていました。

●今月の主な内容

- 片貝まつり 2~3
- 平成23年度決算状況の公表 4~6
- 3R推進月間 7
- 健診日程・お知らせ 12~16

片貝まつり

9月8日(土)〜10日(月)に片貝まつりが開催されました。3日間とも晴天に恵まれ、おぜいの観光客や地元のみなさんが、熱気あふれるまつりの伝統行事や花火(奉納煙火)を楽しみました。



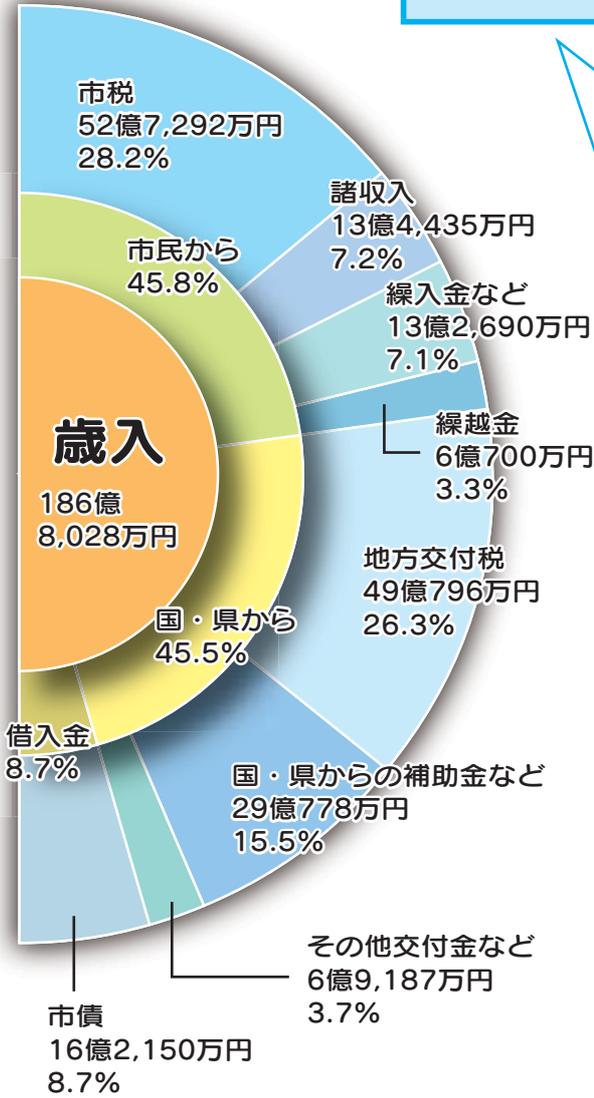


平成23年度の決算状況について お知らせします

人口
(住民基本台帳より)
38,544人
(平成23年度末)

歳入

市民1人あたり
48万4,648円



市税 (市民税・固定資産税など)
13万6,803円

諸収入・繰入金など
6万9,304円

繰越金
1万5,748円

地方交付税 (普通・特別交付税)
12万7,334円

国・県からの補助金など
7万5,441円

その他交付金など
1万7,950円

市債
4万2,069円

一般会計

平成23年度一般会計の歳入総額は186億8028万円、歳出総額は181億3507万円で、その差額5億4521万円を平成24年度に繰り越しました。このうち4744万円は平成23年度に完了しなかった工事などの繰り越しで、使いみちが決まっています。したがって実際の黒字額は4億9777万円となります。

主な事業

- ▽小中学校耐震補強事業(吉谷小学校校舎、東小千谷小学校屋内運動場、南中学校校舎)……………5億4417万円
- ▽小規模特別養護老人ホーム施設整備費補助……………1億2528万円
- ▽信濃川右岸河川公園整備事業……………9012万円
- ▽消雪パイプフレッシュ事業……………7262万円
- ▽防災情報伝達機器整備事業……………1714万円
- ▽災害復旧事業……………3億4611万円

市民一人あたりの歳出額の推移

平成15年度から平成23年度までの推移をグラフにしました。

中越大震災の発生による災害復旧事業などにより平成18年度まで増え続け、平成19年度から震災前の規模に戻りましたが、平成21年度は小千谷小学校改築事業などにより再び増えました。

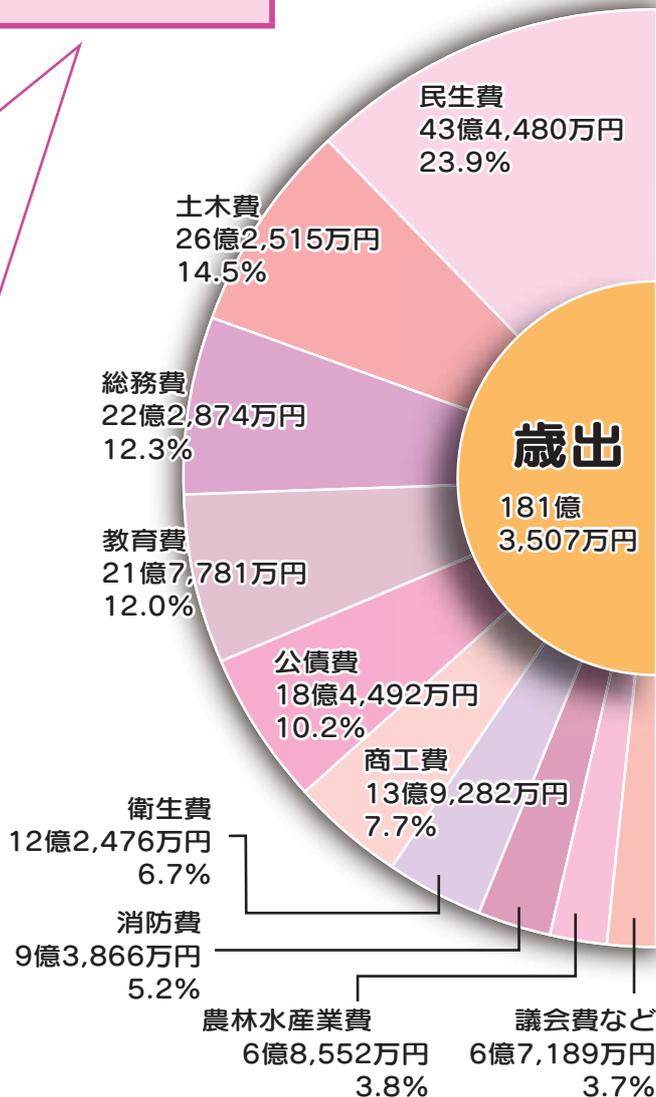


市民 1 人あたりの金額 = $\frac{\text{その年度の各総額}}{\text{その年度末の市の人口}}$
 ※それぞれの金額を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

市民 1 人あたり
47万 503円

歳出

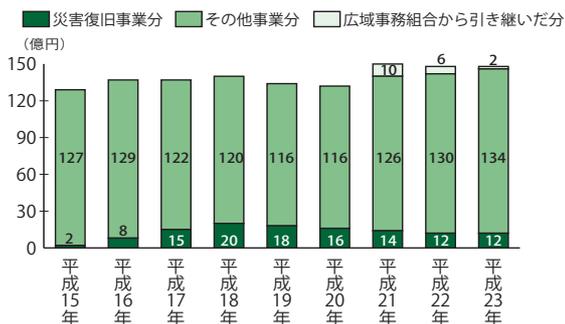
民生費 (高齢者福祉や保育園の整備など)	11万2,723円
土木費 (道路や河川の整備など)	6万8,108円
総務費 (事務や財産の管理など)	5万7,823円
教育費 (学校の整備や文化・スポーツの振興など)	5万6,502円
公債費 (市で借りたお金の返済)	4万7,865円
商工費 (商工業の振興や観光施設の整備など)	3万6,136円
衛生費 (健康増進や環境対策など)	3万1,776円
消防費 (消防活動など)	2万4,353円
農林水産業費	1万7,785円
議会費など	1万7,432円



市債残高

会計名	平成22年度末残高	平成23年度末残高	市民 1人あたり
一般会計	148億 14万円	148億 802万円	38万 4,185円
工業団地事業特別会計	4,596万円	4,512万円	1,171円

一般会計市債残高の推移



市債(借入金)の状況
 市債は、事業を行うために必要なお金を借り入れるものです。一般会計の平成23年度末の残高は前年度に比べ788万円増えました。

市の財産の状況
 市の財産には学校などの土地、建築物のほか、将来実施する事業のための積立金である基金や、有価証券、出資金などがあります。主な財産の状況は下記のとおりです。

主な財産の状況

区分	状況	
公有財産	小学校	11校
	中学校	5校
	保育園	11園
	公営住宅	428戸
基金	有価証券	2,908万円
	出資による権利	7,718万円
	財政調整基金	42億9,096万円
	その他特定目的基金	42億1,215万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と分けて管理する会計です。国などからの補助金もありますが、その経費は受益者（サービスを受ける人）が負担することが原則です。



特別会計の決算状況

会計名	歳入合計	歳出合計	差引額
国民健康保険	39億 7,559万円	38億 3,990万円	1億 3,569万円
介護保険	34億 1,535万円	33億 8,848万円	2,687万円
後期高齢者医療	6億 8,820万円	6億 8,196万円	624万円
工業団地事業	1,126万円	1,105万円	21万円

企業会計

企業会計とは、市が直接経営する企業の会計をいいます。経営できる事業は、公共の利益を目的とするもので、特別に定められたものだけです。小千谷市では、ガス事業、水道事業、工業用水道事業、下水道事業の4事業を経営しています。今後とも、従来に増して災害に強い施設整備に努めるとともに、年数が経過したガス管、水道管の布設替など計画的な投資を進めながら、安心と安全性を高め、サービスの向上と経営の安定に努めます。

企業会計決算状況

会計名	収益	費用	利益	企業債残高
ガス事業	14億 742万円	14億 1,546万円	△804万円	8億 3,076万円
水道事業	7億 8,969万円	6億 4,279万円	1億 4,690万円	25億 2,595万円
工業用水道事業	2億 6,245万円	2億 932万円	5,313万円	7億 1,223万円
下水道事業	15億 7,095万円	14億 3,893万円	1億 3,202万円	156億 3,895万円

平成23年度決算に基づく財政健全化判断比率・資金不足比率をお知らせします

財政健全化判断比率とは、次の指標で示される財政状況で、一つでも基準を上回ると早期健全化団体や財政再生団体となります。

現在の市の状況は、すべての比率が基準を下回っているため健全であるといえます。

健全化判断比率

指標	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.31%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.31%	30.00%
実質公債費比率	13.00%	25.00%	35.00%
将来負担比率	73.40%	350.00%	—

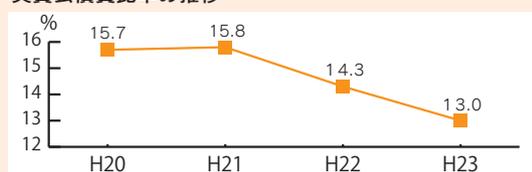
* 実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合、「—」で表示

資金不足比率

会計	資金不足比率	経営健全化基準
工業団地事業	—	20.00%
ガス事業	—	
水道事業	—	
工業用水道事業	—	
下水道事業	—	

* 資金不足がない場合、「—」で表示

実質公債費比率の推移



【指標・用語の解説】

■実質赤字比率

標準財政規模に対する一般会計などの実質赤字額の比率で、財政運営の深刻度を示す指標

■連結実質赤字比率

標準財政規模に対するすべての会計の実質赤字額の比率で、地方公共団体全体としての財政運営の深刻度を示す指標

■実質公債費比率

標準財政規模に対する公債費の比率の3か年の平均値で、借入金の返済が一般会計などにおよぼす影響の深刻度を示す指標

■将来負担比率

標準財政規模に対する一般会計などで将来負担する見込みの債務の比率で、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標

■資金不足比率

公営企業会計ごとの事業の規模（料金収入規模）に対する資金不足額の比率で、経営状況の深刻度を示す指標

■標準財政規模

地方公共団体の一般財源（主に市税、普通交付税などの使いみちが特定されない収入）の標準規模

■早期健全化基準

財政状況に注意喚起を示す段階の基準値

■財政再生基準

財政再建が必要となる状態の基準値

■経営健全化基準

経営状況が悪化している状態の基準値

決算状況や財政健全化判断比率などについてわからないことなどがありましたら、気軽にお尋ねください。

■問い合わせ／企画政策課財政係 ☎83-3507
✉plan@city.ojya.niigata.jp

ごみを減らすポイント「3R」



日常生活の中で「ごみ」は必ず発生しますが、リデュース (Reduce) ・リユース (Reuse) ・リサイクル (Recycle) の「3R」を生活の中に取り入れることで、ごみを減らすことができます。

10月は「3R推進月間」です。できることから始めてみませんか。

まずは、

リデュース 減らす

家庭から出るごみを減らしましょう。また、必要以上に買わない、もらわないようにしましょう。



それから、

リユース 再使用

使えるものはすぐ捨てずに、繰り返し使いましょう。



最後は、

リサイクル 再生利用

使えなくなってしまったものを捨てる時は、洗い、分別して、再資源化しやすいようにしましょう。



■たとえば、こんなことが「3R」

- マイバックを持参し、なるべくレジ袋をもらわないようにする。
- マイボトルやマイ箸を利用し、使い捨ての食器類を使わないようにする。
- 品物がまとめて入れられているなど、包装の少ない商品を選ぶ。
- 詰め替えできるなど、繰り返し使える商品を選ぶ。
- 古着などで使わなくなった布類を小さく切り、雑巾代わりに使う。
- リターナブルびん（洗えば繰り返し利用できるビールびんや牛乳びんなど）の商品を選ぶ。
- 着れなくなった洋服などはフリーマーケットやリサイクルショップなどで処分する。
- 修理できるものは、捨てずに修理して使う。
- 資源としてリサイクルしやすいよう、ごみは分別して出す。
- 生ごみ処理機器などを利用し堆肥にする。



■問い合わせ／市民生活課衛生施設係 ☎83-3509

ご存知ですか？リサイクル広場

クリーンスポット大原では、ごみとして運び込まれたものの中から再使用が可能なものをリサイクルして施設内の「リサイクル広場」に展示し、希望する方に無料で引き渡しています。希望される方は、下記を確認のうえ、直接お問い合わせください。

■申込期間／毎月1日～15日

■申込時間／

▷月～金曜日：午前8時30分～午後4時

▷土・日曜日：午前8時30分～11時

■申込方法／上記の期間、時間内にクリーンスポット大原へお越しください。※申し込みが多い場合は、抽選になります。

■引渡方法／引き渡しが決まりましたら、クリーンスポット大原から申込者に連絡します。

■申込・問い合わせ／クリーンスポット大原 ☎83-0731



△リサイクル広場

非核平和都市宣言20周年記念講演会を開催しました



△講師のスティーブン・リーパーさん

小千谷市は平成4年6月23日に非核平和都市宣言を議決し、今年で20年を迎えました。これを記念し、9月13日(木)、市民会館において、米国生まれで公益財団法人広島平和文化センター理事長であるスティーブン・リーパーさんをお招きし、非核平和都市宣言20周年記念講演会を開催しました。

講演の前には、来場者全員による非核平和都市宣言の朗読や、8月に広島市へ派遣された生徒による非核平和推進研修体験発表が行われました。

講演では、「リーパーさんから「平和と人権について考える」と題し、核兵器の恐ろしさや、核兵器廃絶による世界平和と環境問題解決などのお話をいただき、参加者は真剣な表情で聴き入っていました。

また会場では原爆記録パネル展も開催され、おおよその中学生が見学しました。

▽原爆記録パネル展を見学する中学生



▽参加者全員による非核平和都市宣言の朗読

非核平和都市宣言

平成4年6月23日議決
美しい自然と平和を愛する心は、私たち人類の共通の願いです。

しかし、今なお、核兵器の脅威をはじめ、悲惨な争いがあとをたたく、人類の平和と地球環境が脅かされています。

私たちは、世界でただ一つの被爆国の国民として、非核三原則を堅持し、すべての国のあらゆる核兵器がすみやかに廃絶され、人類永久の平和が確立されることを強く願うものであります。

小千谷市民は、平和を願う心を結集し市民一人ひとりが平和達成のために努力することを誓い、わが小千谷市を「非核平和都市」とするものであります。

右宣言する。

総合防災訓練を行いました



△倒壊家屋から負傷者を救出する訓練



△バケツリレーによる消火訓練



▽炊き出し訓練

9月30日(日)、小千谷小学校グラウンドを主会場として、総合防災訓練が行われました。これは3年に1回行われているもので、主会場での訓練には約40団体、600人以上の方が参加しました。

『震度6強の地震により、市街地、とりわけ西小千谷地区において家屋の倒壊などで多数の負傷者が発生し、加えて高齢者世帯や障がい者などが避難できないでいる』という想定のもと、様々な訓練が行われました。大地震などの大規模災害に備えて、各町内の自主防災会や防災機関などが協力関係を深め、防災の基本である「自らの身体と財産は自ら守る」という防災意識を高めていただきたいと思います。

また今回は、現在市内の全世帯などに配布中の緊急告知ラジオの起動試験放送も行いました。



▽消防防災ヘリコプター



皆さんが他人から頼みごとをされたとき、快く応じたい場合は「はい」と言いますが、応じたくない場合は、恐らく「いや」とは言わずに黙っておられることでしょうか。頼んだ相手はその反応を見て、「いや」の意思表示だと解釈するのが普通だと思います。

しかし、こんな意思疎通のやり方が通用するのは、我が国独特のものかも知れません。日本以外の世界では、応じたくないとき、「ダメです」と言わないで黙ったままでいると、「はい、了解しました」と受け取られる場合が多いようです。

私の会社勤め時代の経験ですが、海外の契約先から理不尽な要求をされ、到底こんな非常識な要求には応じられないと、返事もせずにそのまま放置しておいたことがありました。しかし後日、相手から、先に要求をしたことに対し「NO」という返事が無かった以上、当方の要求は受け入れられたものである、従って、その通りにしないのは契約違反であるとねじ込まれて、多額の損失を被ったことがあります。

特に国際的な交渉の場において、相手の気持ちを思うばかりに遠慮し

て、要求に対して「NO」と言わずに、ただニコニコと微笑んだだけでいると、「YESと言って貰った」という大きな誤解に繋がりが、後に、取り返しのつかない大きな問題に発展してしまうこととなります。

過去、私が海外で生活したり、外国企業との商談の場に臨んだりして、身をもって経験したことを思い返しているところです。

(谷井 靖夫)



▷小千谷からも、海外へホームステイに行っている学生がいます。外国の方々と接することにより、語学だけでなく、国際感覚も学んでほしいと思います。

作ってみてね！この料理



秋鮭ときのこの炊き込みごはん

<作り方>

- ① 米は洗ってザルにあげて水気を切る。
- ② 鮭は2~3cm角に切って、酒、塩をふる。
- ③ しめじは石づきを取ってほぐす。生しいたけは柄を取って薄切り、れんこんは皮をむいて3~4cm幅のいちょう切りにしてポウルに入れ、材料Aをふりかけておく。
- ④ 洗い米に水気を抜いた②と調味液ごと③を入れ、むき甘栗、だし汁を加えて炊く。
- ⑤ ゆでて小切りにしたさやえんどうを炊き上がった④に散らす。

📌今月のワンポイント

鮭は秋を代表する味覚の一つです。焼く、煮る、蒸す、揚げるなど幅広く調理できますが、火を通しすぎると味が落ちるので気をつけましょう。

<栄養価> (1人分)

▷エネルギー347kcal▷たんぱく質15.3g▷脂肪2.4g▷塩分2.5g



<材料> (4人分)

- 米……………2合
- 生鮭……………2切れ
- 酒……………少々
- 塩……………少々
- しめじ……………½パック
- 生しいたけ……………2枚
- れんこん……………50g
- むき甘栗……………8個
- さやえんどう……………30g
- だし汁……………洗い米と同量
- A { 薄口しょうゆ……………大さじ3と½
- みりん……………大さじ1

■献立・調理/小千谷市食生活改善推進委員

9 / 15 ~ 16

熱く踊るほろろ

勤労青少年ホームの「ホットプラザ祭」が、東小千谷体育センター前駐車場で開催されました。

15日(土)の前夜祭は、日没とともに勤労青少年ホーム利用者協議会のみなさんによる手作りキャンドルに明かりが灯されました。会場を訪れた方々は、キャンドルの幻想的な灯りに見入っていました。

16日(日)は日差しが強く、とても暑い中での開催となりましたが、手作りの雑貨や子ども服などのフリーマーケット、カレーライスや焼き鳥などの飲食コーナー、ストラックアウトなどのゲームコーナーが設けられ、多くの来場者でにぎわいました。



9 / 22 天高く舞うタカを求めて

山本山展望台で「ワシ・タカの渡り観察会」が開催されました。「渡り」とは、鳥などの動物が季節ごとに陸や空を移動することを言います。小千谷市の上空は猛禽類の渡りを見るのに適していて、山本山は特に人気のスポットとなっています。

当日は快晴に恵まれ、タカ科のサシバやハチクマなどが、晴れ渡った大空を悠然と飛行していました。展望台には、市内外から約50人の参加者が集まり、双眼鏡や望遠レンズのカメラなどで観察や撮影をし、旋回や急降下をするワシ・タカの動きを楽しんでいました。



9 / 21 書道で交通安全PR

「秋の全国交通安全運動」が始まり、その出発式が行われました。

出発式には小千谷西高等学校の生徒も参加し、書道部の生徒が書いた交通事故防止を促す見事な標語が掲げられました。

また、小千谷交通安全協会の会員や書道部の生徒たちが、運転中のドライバーに啓発物品を配布し、安全運転を心がけていただくよう呼びかけていました。



全館リニューアルしました

朝食バイキング **¥525**
レストラン 梓(2F)
〈AM7:00~9:00〉
どなた様もお気軽に
団体様要予約

ビジネスホテル
ニュープラザ

小千谷市内1-2-35 (サンプラザ前)
ご予約は TEL (0258) 82-1185
FAX (0258) 83-0156

茶郷川より夜景

サンプラザ
至小千谷駅
至十日町

家をつくりつづけて56年
今後ともよろしくお願ひ申し上げます

(株)丸山工務店
代表取締役 丸山 智義

小千谷本社 TEL 82-3242 FAX 82-0580
川口支店 TEL 89-3038 FAX 89-3379
E-mail:maruko-kawaguchi@herb.ocn.ne.jp
http://www2.ocn.ne.jp/~maruko/

有料広告掲載欄です

9 / 23

小千谷の魅力を満喫



総合体育館コミュニティ広場とサンラックおぢやで「おぢやれフェスタ」が開催されました。これは魅力ある小千谷のさまざまな名物や産業を一堂に集め、みなさんに体験してもらおうと、(幼)小千谷青年会議所の主催により開催されたものです。

会場では、そばや日本酒の販売のほか、染め物やそばの手振り、小千谷縮の試着などが体験できるブースなどが出されました。

また特設ステージでは、小千谷をテーマにしたカルタ大会が行われたり、ダンスや三味線、お囃子なども披露され、会場を盛り上げていました。当日はあいにくの雨でしたが、おおぜいの方が来場し、小千谷の名産品や伝統文化に触れていました。

9 / 23

小千谷のいろいろみつけ



おぢや観光ボランティアガイド設立10周年を記念し、バスで市内各所を巡る「小千谷の魅力再発見ツアー」が行われました。

午前コースは慈眼寺や明石堂、魚沼神社などを見学し、午後コースはクラインガルテンや木喰観音堂などを訪れました。

あいにくの雨にもかかわらず、おおぜいの方がツアーに参加し、ボランティアガイドの方々の説明を熱心に聴き入りながら、小千谷の歴史を堪能しているようでした。

9 / 25

30周年を記念して



サンプラザで、社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会の法人設立30周年記念式典が行われました。

第1部の記念式典では、同法人の中澤和雄理事長のあいさつや30年間の活動報告などが行われました。

第2部は、「納棺夫日記」の著者、青木新門さんによる記念講演会が行われました。

「いのちのバトンタッチ」と題し、アカデミー賞受賞作品「おくりびと」の出演者とのエピソードを交えながら、自身の死生観について、ありのままに話してくださいました。

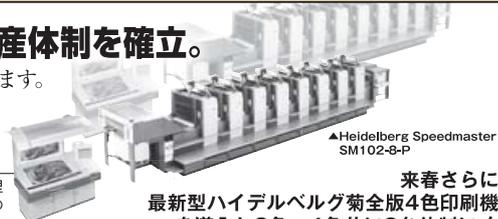
青木さんのひきつけられるような語り口に、会場を訪れた参加者は聴き入っていました。

企画からデザイン、印刷、配送に至るまで、一貫した生産体制を確立。

時代のニーズに応えるスピードと品質を目指して吉原印刷は常に進化しつづけています。

ハイデルベルグ 菊全版8色印刷機

両面印刷を高品質に素早く処理する生産能力により、お客様のさまざまなニーズにお応えします。2台体制となりさらにスピード・品質が向上しました。



▲Heidelberg Speedmaster SM102-B-P
来春さらに最新型ハイデルベルグ菊全版4色印刷機を導入し8色、4色共に2台体制に！

吉原印刷株式会社

〒947-0101 新潟県小千谷市片貝町10367番地4 TEL.0258(84)2253 FAX.0258(84)3165

本社 / 〒940-1164 新潟県長岡市南陽2丁目949-13 TEL.0258(23)1155 FAX.0258(23)1115 東京営業所 / 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷4-3-27 青山コーポラス402号 TEL.03(5468)6090 FAX.03(5468)6012

有料広告掲載欄です

中越大震災8周年

復興祈念イベントを開催します

新潟県中越大震災から10月23日(火)で8年となります。楽集館を会場に震災8周年復興祈念イベントを開催します。おおぜいのみなさんのご来場をお待ちしています。入場は無料です。

●おぢや10・23のひびい

■日時／10月23日(火)午後5時40分～6時45分

○復興のひびい

■時間／午後5時40分～6時

■会場／楽集館駐車場(雨天決行)

■内容／式典、黙祷、献花など

○追悼コンサート

■時間／午後6時15分～6時45分

■会場／楽集館3階ホール

■出演／オカリナユニット「スマイルウェーブ」

■問い合わせ／危機管理課危機管理係
☎83・3515



食事みなおし講座

『おなかスッキリ！メタボ予防』

小千谷市食生活改善推進委員協議会では、メタボリックシンドローム予防に重点を置いた講座を開催します。

自分の生活を振り返り、健康や食事についての知識や調理実習を楽しく学びませんか。

■日時／11月11日(日)午前9時～午後1時

■会場／健康センター

■内容／メタボリックシンドローム予防の講話、調理実習など

■講師／食生活改善推進委員、市管理栄養士

■定員／15人(定員になり次第締切)

■参加無料

■持ち物／エプロン、三角巾、タオル、筆記用具

■申込締切／10月26日(金)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係☎83-3640

東日本大震災義援金の受付期間を延長します

東日本大震災義援金について、9月末までに寄せられましたみなさんの善意に感謝申し上げます。

義援金の受付期間を延長しましたので、引き続きみなさんのご協力をお願いします。

■義援金の名称／

東日本大震災義援金(東北地方太平洋沖地震義援金)

■平成24年9月末までの受付総額／2,118,484円

■変更後の受付期間／平成25年3月31日(日)まで

■受付方法／

○現金受付

次の窓口で募金箱を設置しています。市役所(社会福祉課・市民生活課)、総合体育館、市民会館、サンラックおぢや、片貝総合センター、東山・岩沢・真人・川井各住民センター、ホットプラザ(勤労青少年ホーム)、わんパーク

※領収書を希望される場合は、直接、市役所社会福祉課で受け付けをお願いします。

○郵便振替

▷口座番号：00140-8-507

▷口座名義：日本赤十字社東日本大震災義援金

■問い合わせ／社会福祉課福祉係☎83-3517

きのこによる食中毒に注意しましょう

県内できのこによる食中毒が毎年連続して発生しています。次のことに注意しましょう。

①食用と正確に判断できないきのこは、絶対に「採らない」「食べない」「人にあげない」

確実に鑑定できる専門家に鑑定してもらいましょう。

なお鑑定は、長岡地域振興局健康福祉環境部(長岡保健所)生活衛生課(☎33・4936)でも受け付けています。

※受付日時／月々金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分

②さまざま「言い伝え」は、全く根拠がない迷信であるため「信じない」

迷信にはこんなものがあります。

▽柄が縦に裂ければ食べられる

↓ほとんどの毒きのこは柄が縦に裂けます

▽ナスと一緒に料理すれば食べられる

↓中毒を起こした例は多数あります

▽虫が食べているきのこは食べられる

↓虫は毒のあるきのこも食べます

③「スギヒラタケ(カタハ)」を食べることは控えましょう

急性脳炎との因果関係が否定できない「スギヒラタケ(カタハ)」は、食べることを控えましょう。

■問い合わせ／健康センター予防係☎83・3640



4種混合予防接種のお知らせ

11月1日から、定期予防接種に4種混合ワクチンが導入される予定ですが、導入されるまでの間は、3種混合ワクチン（ジフテリア・百日せき・破傷風）と単独の不活化ポリオワクチンを接種してください。

平成24年8月1日生まれ以降の乳児は3種混合ワクチン・単独の不活化ポリオワクチンの接種ではなく、4種混合ワクチンの接種になる予定です。詳細が決まりましたら、市報おぢやなどでお知らせします。

■問い合わせ／健康センター予防係 ☎83・3640

歯科保健講演会

今すぐ知りたい！歯とお口に自信が持てる素敵な笑顔の秘訣
〜口の中から見えてくるもの〜

あなたは歯やお口の状態に満足していますか。自覚症状がなくても大人の約8割が歯周病にかかっていると言われています。歯周病やむし歯は歯を失う原因となります。

歯とお口のトラブルを予防する秘訣を県内各地で講演され、また聞きたい！と評判の歯科医師をお招きして講演会を開催します。小千谷市出身のよしもと芸人バックスクリーンによるコントを交えて楽しく学びましょう。

■日時／11月9日(金)午後7時30分〜9時(午後7時開場)

■会場／サンプラザ3階大ホール

■講師／鈴木公子さん(ひまわり歯科医院(柏崎市西山町)院長)

■ゲスト／バックスクリーン(吉本興業新潟県住みます芸人)

■入場無料

■申込不要

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640

うぶごえ教室

妊婦やその夫、1歳未満のお子さんを待つお母さんなどを対象にした教室です。奇数月の今回は「キラキラコース」です。よいお口のケアや食生活について学んだり、調理実習を通してみなさんと楽しく交流してみませんか。

ご夫婦での参加大歓迎！男性参加者は妊婦体験もできます。みなさんの参加をお待ちしています。

ハッピーバママ

キラキラコース

■日時／11月17日(土)午前9時40分〜

正午(受付・午前9時30分)

■内容／歯科相談、食事のお話、みんなでつくろうおいしいごはん

■会場／健康センター

■持ち物／母子健康手帳、エプロン、三角巾、お子さんと一緒の場合は離乳食、おんぶ紐など

■申込締切／11月14日(水)

■申込・問い合わせ／健康センター保健係 ☎83・3640



11月

乳幼児の健康診査日程

■問い合わせ／健康センター保健係 ☎83-3640

- ▶会場は健康センターです。発熱や発疹など、普段と違う症状のあるお子さんは、翌月の健診日にお越しください。
- ▶乳幼児健診の実施日には、先着順に番号札をお渡しします。
- ▶番号札配布開始時間／午前に開催の場合：午前8時30分～、午後開催の場合：正午～

健診名	対象	期日	受付時間	持ち物	その他
4か月児健康診査	平成24年6月生まれ	11月7日(水)	13:00～13:10	母子健康手帳、バスタオル、替え用のオムツ	離乳食講習会を同時に行います。
10か月児健康診査	平成23年12月生まれ	11月8日(木)	13:00～13:10	母子健康手帳、替え用のオムツ	離乳食後期の講習会を同時に行います。
1歳6か月児健康診査	平成23年4月生まれ	11月21日(水)	13:00～13:20	母子健康手帳	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。
2歳児歯科検診	平成22年10月生まれ	11月16日(金)	9:00～9:10	母子健康手帳、お子さんの仕上げみがき用歯ブラシ	幼児食講習会と歯科衛生士によるブラッシング指導を行います。歯をみがいてからお越しください。
3歳児健康診査	平成21年10月生まれ	11月22日(木)	13:00～13:20	母子健康手帳、目と耳のアンケート、生活習慣アンケート、採尿した容器	歯科検診を行います。歯をみがいてからお越しください。

文化・芸術の秋

市民芸能まつり

市内の芸能団体が出演します。ぜひお越しください。入場は無料です。*

■日時・内容・出演団体／

日時	内容	出演団体（出演順）
10月28日(日) 開場：午前10時 開演：午前11時	民謡・民謡・新舞踊・よさこい・大正琴など	富久寿大学民謡クラブ、北四会、小栗田共楽会、出雲流 めぐ美会、小雪会、美鈴会、阿波踊りおぢや連、出雲流 藤和会、扇秀会、YOSAKOIチーム城内、華舞会、瑠美の会、片貝民謡の会、小千谷伝統民謡保存会ちぢみ、秀桜会、松崎会小千谷支部、吉谷長命会芸能部、豊舟会、小千谷民謡 子さくら会、アンサンブルすばるの会・らん会の会、千谷民謡会、寛三奈会、いなせ組、東や、深雪会、城内民謡サークル、小千谷民謡 穂波会
11月11日(日) 開場：午前10時30分 開演：午前11時	ストリートダンス	I・D・M、キッズ アカデミー with Little Be Crazy、Piece Crew、10balls、ネオン ダンス スクール

■会場／市民会館大ホール

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課公民館係（市民会館内）☎82-9111

楽集館企画展示

「明治・大正・昭和の日本画家小品展」

市内の個人の方が所有している美術作品をお借りして展示を行います。今回はさまざまな画家や文人が描いた、主に色紙サイズの小品、短冊約50点を展示します。入場は無料です。

■期日／10月13日(土)～11月4日(日)※毎週水曜日は休館日です。

■時間／午前9時～午後5時

■主な画家／土田麦僊、小林古徑、棟方志功、西脇順三郎など

■会場／楽集館

■問い合わせ／▷生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内）☎83-0077▷楽集館☎82-8282

第32回小千谷市展・小千谷市菊花盆栽展

芸術の秋です。力作の数々が出展されます。ご家族おそろいでお越しください。入場は無料です。

■日時／11月1日(木)～3日(祝)午前9時～午後7時（3日(祝)は午後5時まで）

■会場／東小千谷体育センター（勤労青少年ホーム隣接）

■展示内容／

▷市展：日本画、水墨画、洋画、版画、書道、写真、工芸・彫塑

▷菊花盆栽展：菊花、盆栽

■問い合わせ／生涯学習スポーツ課生涯学習係（総合体育館内）☎83-0077

お年寄りの心の健康相談会

もの忘れが気になる、やる気が出ない、不眠などでお困りの方やその家族の相談を、精神科医師がお受けします。

また訪問相談も行っていますので、ご希望の方はお問い合わせください。相談は無料です。

■日時／10月31日(水)午後1時30分～3時30分

■会場／健康センター

■申込締切／10月29日(月)

■申込・問い合わせ／保健福祉課高齢福祉係☎83・4060

沖縄戦で亡くなられた方の御遺族のみなさんへ

沖縄県糸満市の平和祈念公園内に、沖縄戦で亡くなられたすべての方々の氏名を刻んだ記念碑「平和の礎」があります。次に該当する場合で、まだ刻銘されていない方は、追加刻銘ができます。

■対象／昭和19年3月22日から昭和21年9月7日までの間、沖縄県区域・南西諸島周辺において、沖縄戦が原因で亡くなられた方

■問い合わせ／

▽社会福祉課福祉係☎83・3517

▽県福祉保健課援護恩給室☎025・280・5180

■まちのうごき (9月30日現在)

人口と世帯数 ※ () 内は前月比			気象データ			消防本部出動状況			交通事故発生状況			
			24年9月	過去10年の平均		24年9月まで	23年9月まで	24年9月まで	23年9月まで			
男	19,039人(-26)	出生	20人	平均気温	23.7℃	21.9℃	火災	22件	13件	件数	110件	102件
女	19,602人(-2)	死亡	42人	最高気温	35.2℃	35.3℃				死者	1人	1人
合計	38,641人(-28)	転入	53人	最低気温	12.7℃	11.7℃	救急	1,166件	1,110件	傷者	131人	127人
世帯数	12,763世帯(-9)	転出	59人	降水量月計	167.5mm	169.2mm						

※気象データは、小千谷市消防本部速報値です。(観測地：元中子)

農林水産祭参加第52回新潟県錦鯉品評会

原産地越後の秋を飾る新潟県錦鯉品評会が今年も当市で開催されます。県内の生産者が丹精こめて育てた錦鯉が出品され、優秀鯉が決定されます。ぜひお越しください。

- 一般公開 / 10月27日(土)午後3時～5時
- 10月28日(日)午前8時～午後3時
- 会場 / 総合体育館コミュニティプラザ
- 入場料 / 500円(小学生以下無料)
- 主催 / 新潟県、(社)新潟県錦鯉協議会
- 主管 / 小千谷市、新潟県錦鯉品評会実行委員会
- 問い合わせ / 農林課農業振興係 ☎83・3510

旬の野菜スイーツフェア

長岡地域の菓子店と地元農家が、地元産の野菜を使って共同開発した「旬の野菜スイーツ」を販売します。

フェアには小千谷の菓子店も参加し、各店舗が趣向を凝らして作った多彩な野菜スイーツが楽しめます。また、農家のお母さんたちによる郷土料理が味わえる「農家レストラン」や野菜マルシェも出店します。

- 日時 / 10月27日(土)午前10時～午後4時
- 10月28日(日)午前10時～午後3時
- ※農家レストランは両日とも午前11時～午後2時

- 会場 / アオーレ長岡ナカドマ・ソトドマ
- 問い合わせ / 長岡地域振興局農林振興部普及課 ☎38・2553



乳がん予防講演会

10月は乳がん予防月間です。新潟県の女性のがんで一番多いのは乳がんで、年々増加しています。乳がんは早期発見が鍵です。乳がんを正しく知って予防しましょう。

- 日時 / 10月30日(火)午後1時30分～4時30分
- 会場 / 魚沼市小出ボランティアセンター
- 講師 / 佐野宗明さん(新潟県労働衛生医学協会新潟県プレスト検診センター所長)
- ▽内藤桂子さん(あけぼの会新潟支部代表)
- 入場無料
- 申込締切 / 10月22日(月)
- 申込・問い合わせ / 魚沼地域振興局健康福祉部地域保健課 ☎025・792・8612

チャリティーカラオケ発表会

第27回小千谷ドレミ愛好会チャリティーカラオケ発表会を開催します。

- 日時 / 10月21日(日)午後5時～開演
- 会場 / 市民会館大ホール
- 協力出演 / 榎若社中▽深雪会▽PUAアロハ(フラダンス)
- 友情出演 / 千葉げん太
- 入場無料
- 問い合わせ / 小千谷ドレミ愛好会(相崎) ☎090・5342・4404

第10回まっと「秋の陣」

- 日時 / 10月28日(日)午前10時～
- 会場 / 真人温泉ふれあいメゾン周辺
- 内容 /

- ▽地元特産品販売
- ▽フリーマーケット
- ▽地元芸能団体発表
- ▽とん汁・つきたて餅の無料配布(数量限定)など
- 駐車場 / 真人住民センター・真人小学校の駐車場をご利用ください。真人温泉駐車場は使用できません。



- 問い合わせ / 真人住民センター ☎86・3002



小千谷を描く No. 443

高速道路近くの 夕景

高速脇下の道から吉谷方面を望むスケッチをしました。たそがれてくると秋の気配が深くなり、こどもの頃、こんな童謡の替え歌をうたったことを思い出しました。

“お手でんぷら つないでぶちゃん 野道を行けばばちゃん
みんなんぱん辛くて喰んね 歌をうたえば靴笑う”
元祖・悪戯鬼の遠い日の夕暮れでした。

(絵と文は西脇正久さん)

編集室だより

●市報おちやお知らせ版は、先月号で200回目の発行を数えました。2000回に達するには単純計算で16年半かかります。こんな節目に市報作りに携われたことは本当に光栄ですが、同時に諸先輩方の歴史の重みも感じています。

●今年の片貝まつりは心配された雨も降らず、とても暑い中での開催となりました。あまりの暑さに、花火の撮影を終えて帰るころにはヘトヘトでした。おまつりに参加されていた片貝町のみなさんの元気はすごい…。3日間お疲れ様でした。

●片貝まつりは炎天下での取材でしたが、おちやれフェスタは肌寒い雨空で、あつという間に秋になりました。最近はお過ごしやす秋と春の間が短くなったような気がします。秋はイベントラッシュです。たくさん取材に行こうと思います。

ちぢみの里の利用券が当たる

広報クイズ

解答をはがきでお送りください。正解者の中から、抽選で3人にちぢみの里の利用券を贈呈します。市報おちやの感想もあると担当はうれしいのですが…

問題

小千谷市が非核平和都市宣言を議決してから、今年で何周年になるでしょう。

①10 ②20 ③30
(ヒントは8ページ)

■応募先／〒947-8501

小千谷市役所企画政策課秘書広報係あて(宛先住所は不要です)

■締切／

10月24日(水) (当日消印有効)

9月号の答えは①「電球」でした。抽選の結果、次の方々が当選しました。

近藤多恵さん 佐藤春江さん
高野久司さん

わくわく夢広場

市立保育園では、保育士による「わくわく夢ひろば」を開催します。

手作りの人形劇・パフォーマンス・ミニコンサート・影絵で、子どもたちに楽しいひとときをプレゼントします。

みなさんのご来場をお待ちしています。

■日時／11月10日(土)

▷1回目：午後1時30分～

▷2回目：午後3時15分～

■会場／サンラックおちや

■入場無料※ただし入場券が必要。入場券は各市立保育園にあります。

■問い合わせ／各市立保育園